



臨床研究に関する情報の公開

2025年11月25日

研究課題名	労作時低酸素血症を呈する慢性呼吸不全患者における在宅酸素療法の酸素投与量適正評価
研究の対象	呼吸内科に入院し、慢性呼吸不全などが疑われ、労作時低酸素血症の評価のために、長時間記録型のパルスオキシメータと身体活動量計が使用された方
研究目的・方法	<p>目的 :</p> <p>労作時に低酸素血症がある方では、将来、将来の病状悪化や症状緩和のために、酸素療法、持続的陽圧呼吸療法、非侵襲的人工呼吸療法などの治療が有効と考えられています。酸素濃度の低下を改善させるため、ご自宅での生活でどの程度の酸素濃度の低下が生じているかを評価し、患者さんの病状にあった治療法や酸素投与を決定することが求められます。また、酸素濃度の低下は、病状だけではなく、患者さんの日常生活における活動の強さとも大きく関連するため、患者さん個人の生活に合わせた評価と治療が必要となります。現状では、在宅における労作時低酸素血症の有無を正しく評価することが不十分です。体動を検知する長時間記録型のパルスオキシメータと身体活動量計を合わせて使用することで、適切に在宅における低酸素血症を検出することができるのではないかと考え、本研究を行うこととなりました。</p> <p>方法 :</p> <p>入院中に労作時低酸素血症が疑われる方に、通常の診療として体動を検知する長時間記録型のパルスオキシメータと身体活動量計を装着していただきます。そのデータを解析して、在宅における労作時の低酸素血症を検出することができるかを検証します。</p> <p>研究期間：許可日～ 2030年12月31日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、長時間連続記録パルスオキシメータのデータ、身体活動量計のデータなど
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867</p> <p>研究責任者：</p> <p>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 リハビリテーション科 主任 浦慎太郎</p>